

真空妙有

五雲窯 前田 喜代範 展

11月25日(金)～12月20日(火)

「亜鉛結晶釉」これが五雲窯を代表する釉薬です。

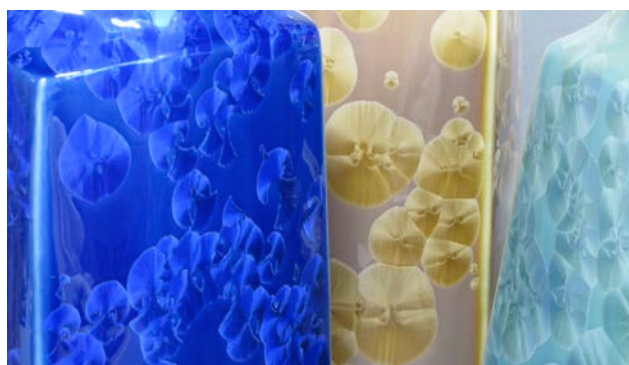
初めて作品を見たとき、まるで「雪の結晶」をまとったような美しさに、思わず息をのみました。

前田喜代範氏のアトリエは、皇室の菩提寺でもある御寺・泉涌寺の山門のすぐ近くにあり、この付近には同じく京焼の窯元が 80 軒ほども点在します。

「亜鉛結晶釉」はデリケートな釉薬で少しの油断が命取りとなります。仕事

中はいつも緊張が走り、前田氏の人柄にひかれて集まった弟子たちは、日夜努力を重ねています。アトリエにお邪魔すると、前田氏はじめ彼らの作品への情熱がと伝わってきます。

こんなデリケートな作品を作る作家はどんな人物かと思ったら、豪快、熱血、同志社大学レスリング部のヘッドコーチでもあり、良き家庭人であり…まさに「日本の親父！」という人物でした。この「親父」が手塩にかけて育てた愛情あふれる作品…だから五雲窯の作品は充実感に満ちているのでしょう。一緒に日々を暮したい…そんな作品なのです。



真空妙有

五雲窯 前田 喜代範展

11月25日(金)～12月20日(火)

～ひとひらの結晶の中に世界を映し出す～

京都陶磁器会館「くるる五条坂」にて開催

くるる五条坂では「日本の手わざの美しさ」を堪能していただける展覧会を、随時開催してまいります。

京焼の魅力を、少しでも皆様にお伝えできますよう、スタッフ一同、努力してまいりますので、皆様のご高覧をお願い申し上げます。

京都陶磁器会館くるる五条坂

〒605-0864 京都市東山区東大路五条上ル遊行前町 583-1

TEL,(075)541-1102 FAX, (075) 541-1195

休館日 水曜日、木曜日 午前9時30分開館・午後5時閉館

五雲窯 前田 喜代範 プロフィール



洛東、御寺泉涌寺の麓で育ち、先代の志を継ぎ、やきものの美しさとはなにであるかと、心に問いかけながら、見て美しく使って楽しい、人に愛される作品をと心がけ、作る喜びを感謝し、制作に励んでおります。

五雲窯 前田 喜代範

【 概 歴 】

日展会友

日本新工芸家連盟会員

日本新工芸展受賞・外務省買上

京都工芸美術作家協会会員

同志社大学 文学部美学科卒業



【 住 所 】

〒605-0976

京都市東山区泉涌寺東林町 15

TEL (075) 561-5205

FAX (075) 202-5580

<http://www.gountouen.com/>

maeda@gountouen.com

五雲陶苑 前田 喜代範



現在、同志社大学レスリング部のヘッドコーチとしても活躍中の前田氏。レスリングに一番大切なことは？とお伺いすると「思いやりだ。」との回答にたいへん感銘を受けました。やきものとレスリング、そして人生を愛する熱血漢です。